

令和7年度 中学生の「税についての作文」
緑納税貯蓄組合連合会 優秀賞

当たり前とせ



横浜市立 みたけ台中学校 第二学年 猪股 沙衣

皆さんは、「グッドネーバース・ジャパン」という活動を知っていますか?この活動は、主にひとり親家庭を対象に、食品支援「グッズ」はぐを無料で配布しています。私がこの活動を知ったきっかけは、たまたま見ていたコーチユーブの広告が流れたのがきっかけです。私はいつも広告が流れたらスキップをするのですが、今回の広告は、この前学校で行なった国際平和スピーチのときに調べたのと同じ内容で興味が湧き、最後まで見ました。この広告では、夏休みや冬休みの長い期間の休みが一番つらくなかったんだよなーと感じました。私はその言葉を聞いて、とても驚きました。自分は夏休みや冬休みでは、ゆっくり休めたり、趣味や友達と遊ぶ時間がたくさんできるのに、なぜ嫌いなのか理解することができませんでした。ですが詳しく述べると、その言葉には深い意味がありました。この言葉は、ひとり親家庭で育った中学一年生の美咲さんの言葉でした。ひとり親家庭になり、お母さんが必死に働いて、子供を育てているのですが、生活がとても苦しく、食べるものがほとんどない日が続いているのです。美咲さんの長い休みの一回は、お母さんが仕事を行った後、妹と一緒に朝ごはんを食べます。ですが、実際に吃べるのは十一時頃です。お風呂はんがないため、なかなか遅い時間に朝ごはんを食べます。食べた後は一時間く

りこ図書館に行きました。稼働してない、HPもつなぎの電気代とトイレの水道代などの光熱費がかかつてしまひます。長い間の休みは月曜日になつても学校も給食もありません。私はこの話を聞いて、嫌いな理由を納得しました。私は、普段、暑かったらいつも扇風機を使う、お腹が空いたら1㍑水を飲めるなど、当たり前に思っていた行動は、みんながみんな同じような過(こ)程(てい)をしていたなーと気づきました。グッドネーバース・ジャパンでは、このよつぱんを食べていても食べられないひとり親家庭を中心には支援を行なっています。そして、その支援の活動ができるのは、皆さんに払っている税金や寄付金、助成金から成り立つのです。私は、税金という言葉だけを聞くと、良(よ)いイメージではありますけど、ですが、このように困っている人も助けるために使われていると考えてみると、もしも税金とは大切なことだと感じました。他にも税金の使い道は、病気や怪我で病院に行ったときの医療費にも使われています。普段私達が当たり前だと思っている生活では色々な人の支えがあるからいい過(こ)程(てい)す!これができていると思います。

